



卒業・修了に向けて、学習のまとめに取り組んでいます。

○卒業式の練習が始まりました。



「卒業式の練習を始めます」「はい」体育館に大きな声が響きました。いよいよ卒業式の練習が始まりました。最初は、6年生だけの練習です。返事、姿勢、巣立ちの言葉、歌、「回れ右」など、すべてが、6年間の学習のまとめにつながります。ほどよい緊張感の中で、74名それぞれが卒業への思いを膨らませながら日々の練習に臨み、当日を迎えることでしょう。「中学校は楽しみだけど、小学校を卒業するのは、やっぱりさびしい」「友達と離れるのはつらい」そんなつぶやきが、聞こえてきました。いろいろな場面で、学校のリーダーとしてがんばってきた6年生。ここに至るまで、本人のがんばりはもちろんのこと、保護者のみなさん、地域のみなさんの温かい支えがあつてのことです。多くのみなさんへの感謝の気持ちを胸に74名、3月20日に卒業します。

○「杉の子学習発表会」で人権の大切さを確かめ合いました。2月23日

「『みんな、なかよしになるために』どうしたらいいのかわかる」1・2年生は、杉の子交流学習で学んだことを「こんなときどうする」と劇にして考える場面を提供してくれました。ヒソヒソ話を聞いたときや、遊びの時、声をかけられない子どもの気持ちを考えるものでした。3・4年生は、「あなたならどう思う」という学習で、服の色や職業を通して男女差別のことを考えたり、フィリピンのお母さんの話から、国による文化の違いを考えたりと、いろいろな視点で人権のことを考えました。また、5年生は、部落差別を中心に講師の先生から学んだことを交流しあい「差別を見抜き、差別を許さず、差別に負けない力」を育む大切さを確かめ合いました。6年生では「私たちと人権」をテーマに、戦争、病気などさまざまな問題について調べたことを発表しあいました。当日は、他の香住区の6年生も参加し、ともに学び交流を深めました。人権の視点で、みんなが気持ちよく生き生きと過ごすために大切なものを確かめ合い、普段の自分や学級の様子をふりかえりながら、次にいかす場としました。



○「外国語スピーチ交流会」を学習のまとめとして実施しました。3月1・2日

「My treasure is (私の宝物は)・・・」「I want to be (私の将来の夢は)・・・」外国語活動のまとめとして、音声やリズムに親しみながらスピーチをし、コミュニケーション能力の育成を図る目的で、5年生、6年生が、テーマに沿って、英語でスピーチを行いました。さらに、5・6年生の交流も兼ね、1組と2組にわかれて2日間で実施しました。緊張の中にも、笑顔とジェスチャーを交えて一生懸命スピーチする姿は、すばらしかったです。初めての5年生は、6年生の堂々としたスピーチに自分の目標が見えたようでした。それぞれが、緊張の中でも、自分のことを相手に伝えることの大切さとすばらしさを感じる時間となりました。

